



町報きよなん

KYONAN 2

Feb.2026
No.691



十歳を祝う会



1月11日に中央公民館で「鋸南町二十歳を祝う会」を開催しました。

今年度は41人を対象とし、うち33人が参加しました。「過去に感謝を未来に挑戦を」(富永 遥人さん作)をテーマに、強風が吹き荒れる中、会場は振袖、ドレス、袴、スーツに身を包んだ参加者の笑顔であふれ、旧友との再会を喜び合う姿が見られました。

恩師の佐々木 詩織 先生は、「家族のような学年にしよう!」と話してスタートしたクラスの思い出として、合唱コンクールの前の素敵な計らいで号泣してしまったこと等を話しました。

また、房総半島台風やコロナ流行など的大変な時期を共に過ごしたことも挙げ、「この先の困難も、自分たちの力で乗り越えられると信じています。」と目を潤ませながらも笑顔で激励しました。

謝辞では、富永 遥人さんが「二十歳になり期待と同時に不安も抱えています。今日を新たなスタート地点とし、どんな困難な状況に遭遇しても、立ち向かう強い意志を持つことを誓います。」と述べました。

20歳を迎えられた皆さん、誠にありがとうございます。皆さんの明るい未来とご多幸を心からお祈り申し上げます。

20歳を迎えることを感謝しています。これからは、礼儀を重んじ、責任感を持って歩んでいきます。

イベント制作などをし、世界中でやりたいことをやりながら、自分らしく、楽しく生きていこうと思います。

公務員を目指し、経済学を学んでいます。20歳になったことの自覚を持って過ごしていきます。

春から保育士として働きます。子どもたちの成長を支えていきたいです。

二十歳の決意

渡邊 慶次郎さん



野田 里沙さん



柴本 鉄心さん



築本 優里夏さん



鋸南町 二



ウェブデザインを学んでおり、大学のサークルでバレエも続けています。いろいろなことに挑戦し続けていきたいです。

安房消防に勤務しています。地域の皆さんに頼りにしてもらえそうな消防士になりたいです。

視能訓練士になる為、医療系の学校に通っています。経験を積んで、また鋸南町に戻って来られると嬉しいです。

離れてみて、やっぱり鋸南は素晴らしい町だと気づきました。いつかは帰ってきたい町。でも、今は走り続けたいです。



大古彩帆さん



関海斗さん



桑玲奈さん



鈴木豪さん

令和8年鋸南町消防団出初式

1月10日に岩井袋野球場で消防団(大胡 昌広 団長以下85人)の出初式が開催され、消防団員24人が功労表彰されました。式典後は、訓練の成果を披露する一斉放水が行われました。



▲出初式



▲一斉放水

鏡開き式・青少年武道大会



1月12日に鏡開き式・青少年武道大会が勝浦市日本武道館研修センターで行われました。

この大会は学年関係なく5人制の勝ち抜き戦で競い合います。鋸南剣道は4年生5人で参加。準決勝で優勝チームと対戦し惜しくも敗れましたが、堂々の3位入賞しました。試合後は参加者全員でお汁粉を食べて交流しました。

第50回千葉県ミニバスケットボール大会予選会

1月10日から12日にかけて、第50回千葉県ミニバスケットボール大会予選会(主催 千葉県バスケットボール協会)が県内各地で行われ、鋸南バジャーズから男女それぞれのチームが出場しました。強豪との闘いのなか男子は惜しくも予選敗退となりましたが、女子は初の決勝進出し、18日に君津市民会館で前回大会覇者との対戦し敗戦となりましたが、今できる事を精一杯やり切り挑戦し続け頑張りました。



小学生・中学生を対象に防災スクールを開催

12月7日に町社会福祉協議会は、町内のボランティア団体(鋸南復興アクセラレーション)と共催し、鋸南ロータリークラブの協賛を得て、災害について学んでもらうことを目的に「防災クイズ&チャレンジシールラリー」を開催し、児童と保護者を含む25名が参加しました。4グループに分かれて、クイズやゲームを行い防災について学びました。

参加した児童からは、「はじめて、ダンボールトイレを作りました。とてもかんたんで、さいがいの時にぜったいやく立つと思います。」と感想をいただきました。



子ども会「冬のお楽しみ会」



12月14日に、鋸南町子ども会育成連盟と鋸南町青少年相談員連絡協議会共催の「子ども会冬のお楽しみ会」が行われ、幼稚園から小学6年生、保護者や子ども会役員と青少年相談員、総勢64名が参加しました。

牛乳パックを材料に「ブーメラン」のほか、クラフト細工を作ったり、臼と杵を使った餅つき体験をしました。参加した子どもたちは、「ブーメランがよく飛んだ」「お餅がおいしくてたくさん食べた」と話していました。

あの子もこの子もきょうなんの子

～1月20日までの届出分～ おめでとうございます

お名前	生年月日	ご両親	地区	わが子へのメッセージ
すずき さら 鈴木 彩良	R 7.12.22	航汰・真由子(第3、4子)	吉浜	姉妹みんなで仲良く元気に過ごしてね!
すずき ゆら 鈴木 柚良				

観光物産センターが「やぐら茶屋」として新しく生まれ変わります！ 2月21日（土）リニューアルオープン！



道の駅きよなんの観光物産センターでは、施設前面にパーゴラ、デッキを新設する改修工事を進めています。このリニューアルオープンにあたり、2月21日（土）にイベントを開催します。

イベントスケジュール

- 10：00 ～ オープニングセレモニー・餅投げ
- 11：00 ～ 歴史小説家・夢酔 藤山 氏（著書『真潮の河』）講演会
- 11：00 ～ 特別記念きっぷプレゼント
- 11：30 ～ ガラポン抽選会
- 12：00 ～ 試飲・試食提供

問合せ先 地域振興課まちづくり推進室 ☎ 0470-55-1560

この他、明治安田「健康増進ブース」や次世代モビリティ試乗体験もあります！
詳しくは、チラシをご覧ください！

物価高対応子育て応援手当の支給について

物価高の影響が長期化し、特に、その影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援するため、物価高対応子育て応援手当を支給いたします。

対象児童

- ①令和7年9月分の児童手当の支給対象児童
- ②令和7年10月1日から令和8年3月31日まで
に出生した児童

支給対象者 対象児童の児童手当受給者

給付額 対象児童一人につき **2万円**

※1回限り

申込方法 原則、申請不要

- ※令和8年2月上旬から順次対象の方へハガキにて案内を発送いたします。
- ※口座解約や変更、また、本手当の受給を辞退する方は、ハガキの案内に従いご対応をお願いします。

支給予定日 令和8年3月10日（火）

※申請等の状況により処理が間に合わなかった方への支給は3月25日（水）を予定しております。

申請が必要な方

- ①公務員の方【提出期限 令和8年2月27日（金）】
所属庁を通じて案内があります。

申請には、児童手当の受給者であることを所属庁が証明した物価高対応子育て応援手当申請書が必要です。詳しくは、所属庁の担当部署に確認してください。

- ②公務員以外で申請が必要な方

令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の保護者等。

※児童手当を申請済の方は申請不要です。

※申請が必要な方へは、個別にお知らせいたします。

申請・問合せ先 保健福祉課健康推進室

〒299-1902 保田560

☎0470-55-1002

佐久間ダム公園での桜のライトアップ

桜の開花に合わせてライトアップを行います。昼間とは違う幻想的な夜桜を、ぜひご覧ください。

頼朝桜ライトアップ

保田川頼朝桜の里づくり実行委員会による「佐久間ダム頼朝桜ライトアップと竹あかりの小径」

期間 2月中旬～3月中旬 午後5時30分～8時

場所 佐久間ダム公園 水仙の小路

桜ライトアップ

期間 3月下旬～4月上旬 午後5時30分～8時

場所 佐久間ダム公園 都市と農村交流広場

問合せ先 花まつり実行委員会(町観光協会)

☎0470-55-1683

お花見マルシェ出店者募集

佐久間ダム公園で桜まつり「お花見マルシェ」を開催します。当日、物販、飲食、サービスを提供する出店者を募集します。詳しくは下記までお問い合わせください。

日時 3月28日(土) 午前10時30分～午後3時まで

※荒天の場合は3月29日(日)に順延

※延期になった場合も参加可能

場所 佐久間ダム公園 都市・農村交流広場

申込・問合せ先 花まつり実行委員会(町観光協会)

☎0470-55-1683



町ホームページ▶

認知症講演会

～認知症についての最新情報と予防～

認知症は75歳頃から発病が増えると言われています。認知症のこと、認知症の方との関わり方や予防について一緒に学びましょう。

日時 3月6日(金) 午前10時～11時30分

場所 保健福祉総合センター「すこやか」1階集団指導室

講師 東条病院院長認知症疾患医療センター長 金井 重人 氏

問合せ先 地域包括支援センター ☎0470-50-1173

館山警察署からお知らせ

千葉県警察では、強盗や侵入窃盗などの凶悪事件や多様化する犯罪に対し、夜間の警戒態勢の強化を図るため、一部駐在所を令和7年度末で閉所することとなりました。

鋸南町内では吉浜駐在所を閉所し、勝山交番に統合することになります。

住民の皆さんの安全、安心につながる活動を行っていきますので、ご協力をお願いいたします。

問合せ先 館山警察署 ☎0470-23-0110

省エネルギー月間

冬季は暖房の使用などによってエネルギーの消費量が多い季節。毎年2月は「省エネルギー月間」です。省エネルギーに関する取組を一層促進するため、省エネルギーに関するイベントなどが実施されます。暖房が過度にならないよう気を付けるなど、毎日の暮らしの中で皆さん一人ひとりが省エネルギーを実践することも大切です。家庭や学校、職場で、省エネを実践しましょう。

食育の日

「食育」とは、様々な経験を通じて、「食」に関する知識やバランスの良い「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。毎月19日は、自分や家族の食生活を見直す「食育の日」です。「食育の日」を機会に、皆さんも食育に取り組んでみませんか。

身体の

痛み

違和感

不調

ありませんか。



お悩み・お困りの方のお力になれるよう！！
親切・丁寧をもっと！！
精一杯、施術いたします！！

秋山訪問はり・きゅう・整体院

秋山裕宏 鋸南町竜島275

TEL:090-8981-7890



小型船舶操縦免許証の更新・失効講習の開催

場所：鋸南町立中央公民館 2階

日程：令和8年3月29日(日) 午前&午後

令和8年9月27日(日) 午前&午後

(注) 受講は、事前の申込みが必要となります。

登録講習機関：(一財)日本船舶職員養成協会関東
(Tel:045-264-8505 / Fax:045-264-8506)

海事代理士：大塚 昇 海事事務所

(Tel:0470-55-0226 / 090-8814-2737)

安房地域の解体工事お任せください

建物全体から部分的な解体まで

安心

丁寧

親切

- ・倉庫・物置
- ・プレハブ小屋
- ・庭石・ブロック塀
- ・カーポート
- ・樹木の撤去まで

AA (株) 安房解体

お見積り・ご相談は無料です。土日祝日も対応できます。 館山市館山41-6

[TEL]0470-28-5205 [HP]https://awakaitai.com/

地域おこし協力隊通信

空き家について、一緒に考えてみませんか？

お正月に親族が集まり、お住まいや将来のことを話題にした方もいらっしゃるのではないのでしょうか。町では、高齢化や空き家の増加が続いています。住まわれなくなった家は、年月とともに傷みが進み、活用が難しくなることもあります。獣害の一因となってしまうこともあるようです。

その一方で、町での暮らしに魅力を感じ、移住を検討される方は確実にいます。しかし、住まいが見つからず、結果として近隣の市町村への転居を選ばれたという話も聞きます。

「お持ちの家をどうするか。」

まずは状況を把握して、将来の選択肢を整理してみませんか？

移住定住対策担当の塩崎隊員は、空き家をお持ちの方と地域、移住希望者の間をつなぐ役割として、丁寧な相談や情報整理を進めていきたいと考えています。



▲塩崎隊員

対話の中で、よりよい道を探しませんか？

《問合せ先》

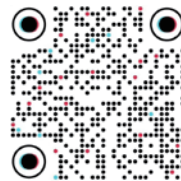
地域振興課まちづくり推進室

☎ 0470-55-1560

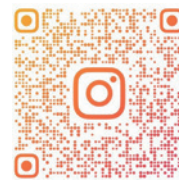


シェアして後押し！お願いします。

町への移住定住を呼びかけるため、SNSを活用しています。投稿を見つけたら、シェアして応援していただけますと、とてもありがたく、励みになります。



TikTok



Instagram



Facebook

鋸南病院だより【第56回】 MRI画像検査の廃止について

日ごろより当院をご利用いただき誠にありがとうございます。

当院では、医療体制の見直しに伴い、令和8年1月31日をもってMRI画像検査装置の運用を終了(廃止)いたしました。なお、引き続きCT検査については従来通り実施可能です。

皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

今後MRI検査が必要と判断される場合には、近隣の医療機関等と連携し、適切にご案内いたします。

皆さまには、ご不便をおかけすることもあるかと存じますが、今後もより良い医療の提供に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

※MRI検査とは強力な磁石と電波を使って体内の状態を断面画像にする検査で、X線を使わないため被ばくの心配がなく、脳・脊髄・関節・筋肉・内臓などの詳細な診断に優れ、病変と正常組織の区別がつきやすいのが特徴です。

問合せ先 鋸南病院 ☎0470-55-2125



中央公民館主催教室

楽しみながら文化に触れたり、暮らしに役立つことを学んだりする中央公民館主催教室が人気です。町報やおしらせ版などで参加者を募っています。

フラワーアレンジ教室

季節の花を使った「フラワーアレンジ教室」。今年度も3回開催されました。最終回は、講師の植松 愛先生のお手本を参考に、鋸南町の代表的な花「水仙」を使って、アレンジメントに挑戦しました。

初めて参加された女性は、「おしらせ版の募集記事を見て、数年ぶりに花を飾ってみようかなと思った。こんなにウキウキするのは久しぶり。」と嬉しそうに微笑んでいました。



若い世代が小学生に町の祭礼の太鼓の叩き方を伝える「祭囃子教室」。今年度は15人程の小学生が「馬鹿囃子」を教わっています。最終回は2/21(土)午後6時～。

講師は、幼い頃から祭礼に参加しているという米山 遥斗さん・金木 凰成さんと、奏龍会(祭囃子グループ)のメンバーです。

米山さんは「祭は礼儀も学べる場。講師を務める人材を確保して、この教室を繋いでいきたい。」と、頼もしい言葉をくれました。

まつりばやし 祭囃子教室



日本寺さんと共に歩む会



鋸山にある日本寺の敷地内で、草刈り・ごみの拾い出しなどのボランティア作業を行っています。代表の中田義三さんが、大仏にかかる木の枝葉やツル科の植物に気がついたことがきっかけで発足し、2023年の春から活動を始めたそうです。

取材を行った日は、飲料の缶やビン、使い捨てカメラのプラ包装の袋など、大量のごみを拾いました。まだまだありそうです。

健脚の皆さん、一緒にやりませんか？

今後の活動予定

●日程：①3月5日(木)

②4月9日(木)

※ 作業は午前中のみ。雨天は中止。

●集合時間：午前8時45分

●集合場所：日本寺 東口駐車場

●服装・持ち物(推奨)：

汚れてもよい作業着、滑りにくい靴
厚い作業手袋・飲み物

鋸南中学校2年生 鋸南ふるさと学習～農業編～(完)

「鋸南ふるさと学習～農業編～」と題した授業で、JA安房によるサポートのもと、町の農業の取材レポート作成に取り組んだ鋸南中学校2年生。過日、堂々と成果を発表しました。

会場で配布されたレポートは丁寧にまとめられており、彼らの真剣なまなざしと、農業への敬意が伝わってきました。



みかえりズームアップに関するお問合せは…

●地域おこし協力隊(広報・広聴担当) 楠木かおり

☎0470-55-4801(役場総務企画課)

kouhou@town.kyonan.chiba.jp

皆さん活動や取り組みも、取材させてください。





すこやか便り

自分らしく生きるための 「終活について考える」セミナー

「終活」とは、これまでの人生を振り返り、これからの残りの人生をより豊かに生きるための準備です。

介護が必要となったり認知症になった時のことを決めておく「安心して過ごすために備えること」、葬儀の事前予約や遺言書、相続、遺品整理などの「生前に準備すること」、そしてこれからの人生を「自分らしく充実して生きること」。

今回の講座では終活とは何のために、どのような準備をすればよいかを学びます。

日時 2月19日(木) 午後1時30分～3時

場所 保健福祉総合センター「すこやか」1階 集団指導室

講師 千葉県行政書士安房支部 江澤 正志 氏

参加費 無料

対象 町在住の方

ご参加いただいた方には「エンディングノート」を差し上げます。

※エンディングノートとは・・・終活として行う具体的な内容を質問に答えながら進めていくことで、あなたにとって必要な終活の行動が思い浮かんでくるノートです。

問合せ先 地域包括支援センター ☎0470-50-1173



「足腰を鍛えて、いつまでも元気でいるための研修会」～ロコモってなに？～



いつまでも自分の足で歩き続けるために、ロコモティブシンドローム予防について学びましょう

日時 2月26日(木) 午後1時30分～3時

場所 中央公民館 1階多目的ホール

講師 亀田総合病院リハビリテーション事業管理部長
村永 信吾 氏

問合せ先 地域包括支援センター ☎0470-50-1173

鯰絵

幕末の安政二年（一八五五）十月二日、夜10時頃、江戸を大地震が襲いました。世にいう安政の大地震です。震源地は江戸湾北部、マグニチュード7クラス。典型的な首都直下型地震です。隅田川周辺、深川、浅草など強い揺れに見舞われ、大都市江戸に大災害をもたらしました。震災や火災で死者は1万人前後出たとされます。江戸が大規模な地震に見舞われたのは、元禄十六年（一七〇三）の元禄の大地震以来、ほぼ百五十年ぶりのことでした。

この地震直後から江戸で、ある浮世絵が大量に出回ります。鯰がこらしめられている「鯰絵」と呼ばれる絵です。

実は地震は、地下の大鯰が起こしていて、それを抑えつけているのが鹿島大明神と信じられていました。つまり、地震の元凶である鯰をこらしめることによって、被害にあった民衆は、少しでも溜飲を下げることにしたのです。安政の大地震の後、いろいろなバリエーションの鯰絵が出版されました。

この鯰絵は「生捕ました三度の大地震



▲生捕ました三度の大地震

震」と題されています。実はこの江戸の安政大地震とほぼ同じくして、信州（長野県善光寺周辺、小田原と、大きな地震が三回も続きました。この絵は鹿島大明神に捕らえられた信州、江戸、小田原の三匹の鯰が、蒲焼屋に売られるところ。ただ地震でいい思いをした人たちもいるにはいるので、鹿島大明神のまわりで、まあゆるしてあげて、となだめているのが、地震でもうかった大工や左官たちです。

菱川師宣記念館で開催中の「おもしろ浮世絵展」では、この鯰絵をはじめ、おもしろい浮世絵をたくさん展示しています。

防災の豆知識 第35回

町内団体のボランティア活動の紹介

今回は、鋸南町で活動されている「鋸南復興アクセラレーション」の紹介をします。令和元年の房総半島台風災害において、町内居住の3人の有志により立ち上がった団体です。以降、復旧に対する支援活動だけでなく、その経験を生かして日常からの防災意識の高揚等についても活動され、令和7年度の防災訓練においても避難所の開設・運営等の訓練にご協力いただいております。

●鋸南アクセラレーション参加者の活動手記

令和元年9月に、鋸南町を大きな台風が襲ったのは記憶に新しいと思います。

屋根が損壊したことにより、室内に雨漏りがはじめた家屋も多く、この状況をなんとかしたいと思い、町の住人で立ち上げたのが「鋸南復興アクセラレーション」という災害支援団体でした。

鋸南町社会福祉協議会内に事務所を置き、主に、災害ボラ

ンティアセンターの運営支援をし、支援が必要な人とボランティアを繋ぐ役割を果たしていました。また、この災害支援団体は鋸南町役場の協力を得て、広報誌を町内全戸配布し、情報提供を呼びかけました。地域にある課題を解決するにあたって、行政、ボランティア、地域団体が互いに「協力し」、「協働」することとはとても重要なことです。単独で活動するよりも、活動の質が向上し、サービスを受ける側もきめ細やかなサービスを受けられることができるようになります。「小さな力を集めれば大きな力になる」鋸南町の災害支援の現場では、そんなことを確認できたような気がします。

災害復旧や被災者支援には、多様な力が必要です。そのための情報発信や、支援をしていた人々と支援を必要とする人を結びつける活動は極めて重要です。柔軟な多様性がボランティア活動として求められています。

かんたんおいしいレシピ

1日に摂取したい野菜の目標量は350gですが、国の調査では千葉県は男女とも100g/日以上不足しています。野菜はビタミン類や食物繊維が多く含まれ、体の調子を整えるためにも欠かせません。いつもの食事にプラス1皿目指して野菜不足を解消しましょう！

焼きマイタケのまぜごはん

材料(1人分)

ごはん……………150g
マイタケ……………30g
焼きのり……………1/4枚

豆苗ともやしのナムル

材料(2人分)

豆苗……………1/2株
もやし……………30g
生姜……………10g
しょうゆ……………小さじ2/3
鶏ガラスープの素……………小さじ1/4
ごま油……………大さじ1
黒ゴマ……………少々



作り方 焼きマイタケのまぜごはん

- ① マイタケをフライパンなどで焼いて焼き目をつける
- ② ごはんに焼きのりと焼いたマイタケを混ぜて完成
エネルギー 234kcal、たんぱく質3.5g、脂質0.4g、塩分0g、食物繊維3.4g

作り方 豆苗ともやしのナムル

- ① 豆苗を半分に切る
- ② もやしと一緒に鍋に入れ、水をかぶるくらい入れ火にかける
- ③ 沸騰したらざるにあけ、千切りにした生姜と調味料で和えて完成
エネルギー 78kcal、たんぱく質1.7g、脂質6.4g、塩分0.6g、食物繊維1.6g

提供：健康づくり推進員協議会



西 湊斗くん 1歳6か月

西 康孝さん・美穂さん
第1子 吉浜区



ついに1人で歩けるようになったよ。
歩いたら、世界がぐんと広がったんだ！
転ぶと泣いちゃうけど、抱っこでにこにこ。
今日もはじめてがいっぱい！たのしいなあ。

町報きよなん有料広告募集

種類	サイズ	掲載料
1種	縦45ミリ×横85ミリ	5,000円
2種	縦45ミリ×横174ミリ	10,000円
3種	縦94ミリ×横85ミリ	10,000円

問合せ先 総務企画課企画財政室 ☎55-4801

人の動き 1月1日現在(前月比)

人	口 6,540人(−9人)	出生	3人
うち男	3,174人(−4人)	死亡	9人
女	3,366人(−5人)	転入	12人
世帯数	3,412帯(−9世帯)	転出	15人

誌面で掲載した記事は、中止や内容が変更となる場合がありますのでご了承ください。